



ご案内

「自治体財政研究会」 in 鹿児島

自治体財政を考える時、将来を見据えた人材づくりは急務であろう。

中国の諺に「1年先を見る者は花を植え、10年先を見る者は木を植える。100年先を見る者だけが人を育てる」とあります。国の教育改革をみると「最重要課題」の国家戦略としてすでに36年前からスタートしているものなかなか実を結ばない。将来世代への投資である教育費の国家予算は、対GDP比3.4%で先進30ヶ国中最低の水準であり、学力や国際競争力のアップこそが国づくりの根本であることを考えれば”人材”から”人財”への思考転換をすべきである。

官僚、政治家、一部の御用学者が唱える教育改革の失敗は「改革の中身ではなく改革の進め方にある」ことに気づくべきだ。子供の学力低下やニートと呼ばれる若者の増加は、同じ地殻変動によって引き起こされている。

小渕内閣時代、中教審の答申書により、国を挙げての教育改革スローガンは「教育は自分探しの旅の営み」だ。果たしてこの指針は賢明だったのか？この”自分探し”の問題点は、自分の欲望や感情に素直に生きることだと勘違いを芽生えさせた。「興味を示せない、無関心」「自分らしさのみの追求」が社会性を失い、新しいことを学ぼうとせず、人間としての知的成長を止めてしまっている。結果的に「勉強」や「努力」という価値観を、大人から学ぶことの動機付けを教わるチャンスを失った。子供、若者たちこそが「自分探し」のイデオロギーの最大の犠牲者ではなからうか。

当会では、先人から受け継がれた誇りある鹿児島を次世代に継承するため、教育・福祉や財政・環境すべてに於いて「子供にツケをまわさない！」をスローガンに活動しております。

対話の会 鹿児島

福沢 峰洋

●日時 / 2010年5月9日(日) 18:30~20:30 (受付・開場 18:00)

希望者のみ「講師との懇親会・意見交換会」あり 21:00~

●会場 / 県民交流センター3F 中研修室第1

099-221-6600 地下パーキングあり

●対象 / 基本的にどなたでもOK!

主に地方自治体議員とその候補者、自治体再生に関心のある方

●定員 / 50名程度 (先着順で締め切らせていただきます)

●参加費 /	初めて参加される方	3,000円
	前回出席者及び会員	1,500円
	学生	1,000円

●会場へのアクセス

市電（市役所前電停）より徒歩5分



主催

対話の会 鹿児島

共催

人と自然の研究所
JTR日本税制改革協議会

事務局



LOCAL PARTY 対話の会鹿児島

〒892-0826

鹿児島市呉服町3-19 クレスト呉服町2F

TEL 099-216-2780 FAX 099-222-3040

E-mail: info@taiwa-kago.com

http://www.taiwa-kago.com